

第9章 就業・経済

1 最長職業、最長職業の業種

(1) 最長職業、最長職業の業種

「正規の職員・従業員」の割合が最も高く、約4割

今までに一番長く従事した仕事を聞いたところ、「正規の職員・従業員」の割合が最も高く42.2%、次いで「自営業者（家族従業者含む）」が24.5%となっている。（図9-1）

また、正規の職員・従業員、自営業者（家族従業者含む）、契約・派遣・臨時・パート、会社等の役員と答えた人（3,891人）に、業種を聞いたところ、「専門的・技術的な仕事」の割合が最も高く22.2%、次いで「事務の仕事」18.0%となっている。（表9-1）

図9-1 最長職業

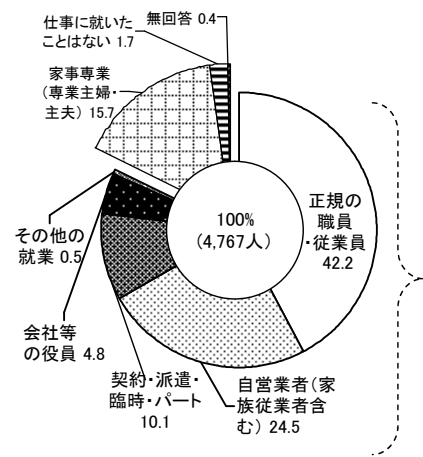


表9-1 最長職業の業種<正規の職員・従業員、自営業者(家族従業者含む)、契約・派遣・臨時・パート、会社等の役員の内訳>

	総数	管理的な仕事	専門的・技術的な仕事	事務の仕事	販売の仕事	サービスの仕事	保安の仕事	農林漁業の仕事	生産工程の仕事	輸送・機械運転の仕事	建設・採掘の仕事	運搬・清掃・包装等の仕事	その他の仕事	無回答
総数	100.0 (3,891)	12.2	22.2	18.0	13.2	12.5	0.8	0.9	9.0	2.4	3.4	1.9	2.5	1.0

(2) 最長職業－性・年齢階級別

「正規の職員・従業員」の割合が最も高く、男性約 6 割、女性約 3 割

最長職業について、性・年齢階級別に見ると、男性は、「正規の職員・従業員」の割合が最も高く 59.2%、次いで「自営業者（家族従業者含む）」28.6%となっている。

女性は、「正規の職員・従業員」の割合が最も高く 29.3%、次いで「家事専業（専業主婦・主夫）」27.5%となっている。

女性の 75～84 歳、85 歳以上では、「家事専業（専業主婦・主夫）」の割合が最も高く、それぞれ 30.6%、40.4%となっている。（表 9-2）

表 9-2 最長職業－性・年齢階級別

	総 数	自 営 業 者 (家 族 従 業 者 含 む)	正 規 の 職 員 ・ 従 業 員	会 社 等 の 役 員	契 約 ・ 臨 時 ・ パ ー ト	家 事 専 業 (専 業 主 婦 ・ 主 夫)	仕 事 に 就 いた こ と い は な い	そ の 他 の 就 業	無 回 答
総数	100.0 (4,767)	24.5	42.2	4.8	10.1	15.7	1.7	0.5	0.4
男	100.0 (2,057)	28.6	59.2	9.0	2.2	0.1	0.1	0.4	0.2
65～74歳	100.0 (1,191)	28.4	59.0	8.7	3.0	0.1	0.1	0.3	0.3
75～84歳	100.0 (713)	29.3	59.6	8.8	1.3	0.1	0.1	0.6	0.1
85歳以上	100.0 (153)	27.5	58.8	11.8	0.7	0.7	－	0.7	0.0
女	100.0 (2,710)	21.4	29.3	1.6	16.1	27.5	3.0	0.6	0.6
65～74歳	100.0 (1,350)	20.6	31.4	1.9	20.7	22.1	1.7	0.7	0.8
75～84歳	100.0 (1,048)	22.5	28.7	1.5	12.5	30.6	3.4	0.4	0.3
85歳以上	100.0 (312)	21.2	21.8	0.6	8.0	40.4	6.7	1.0	0.3

2 就業状況

(1) 収入のある仕事の有無

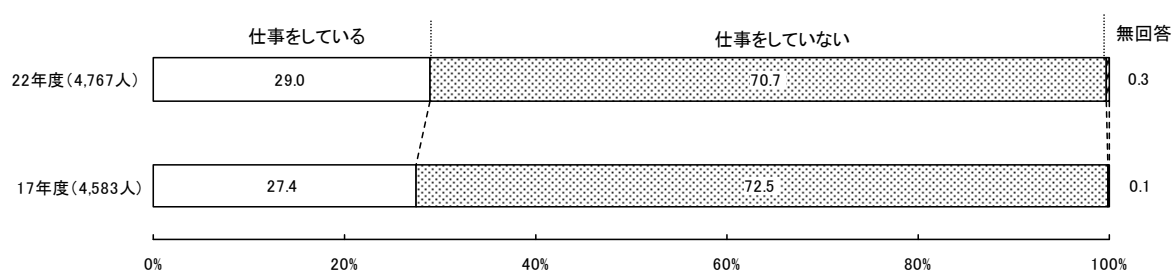
「仕事をしている」割合は、約3割

現在、収入のある仕事をしているか聞いたところ、「仕事をしている」の割合は29.0%となっている。一方、「仕事をしていない」は70.7%で7割となっている。

17年度調査と比べると、「仕事をしている」の割合は1.6ポイント増加している。(図9-2)

問 あなたは現在、収入のある仕事をしていますか。

図9-2 現在収入のある仕事の有無状況



(2) 収入のある仕事の有無一性・年齢階級、過去調査との比較

「仕事をしている」割合は、男性が約4割、女性が約2割

現在、収入のある仕事をしているかについて、性・年齢階級別に見ると、「仕事をしている」割合は、男性は41.0%、女性は19.9%となっている。特に男性の65歳～69歳の年齢階級では、「仕事をしている」が61.8%で6割を超えている。また、男女ともに年齢階級が上がるにつれて「仕事をしている」割合が低くなっている。(表9-3)

表9-3 収入のある仕事の有無一性・年齢階級別、過去調査との比較

		総 数	て仕 い事 るを し	て仕 い事 なを いし	無 回 答
総数		100.0 (4,767)	29.0	70.7	0.3
性・ 年 齢 階 級 別	男	100.0 (2,057)	41.0	58.7	0.3
	65～69歳	100.0 (626)	61.8	37.9	0.3
	70～74歳	100.0 (565)	41.6	58.2	0.2
	75～79歳	100.0 (446)	30.3	69.7	－
	80～84歳	100.0 (267)	24.0	75.3	0.7
	85歳以上	100.0 (153)	14.4	85.0	0.7
	女	100.0 (2,710)	19.9	79.8	0.3
	65～69歳	100.0 (678)	35.3	64.6	0.1
	70～74歳	100.0 (672)	24.6	75.3	0.1
	75～79歳	100.0 (620)	13.2	86.5	0.3
	80～84歳	100.0 (428)	8.6	90.7	0.7
	85歳以上	100.0 (312)	5.1	94.6	0.3
《参 考》					
平成17年度調査		100.0 (4,583)	27.4	72.5	0.1
平成12年度調査		100.0 (5,086)	27.7	71.8	0.5
平成7年度調査		100.0 (8,686)	27.6	72.0	0.3
平成2年度調査		100.0 (8,715)	31.8	67.3	0.9
昭和60年度調査		100.0 (4,484)	27.4	72.6	－

(3) 収入のある仕事の有無－健康意識、最長職業、理想の就業年齢別

「仕事をしている」割合は、自営業者（家族従業者含む）、会社等の役員は、5割超

現在、収入のある仕事をしているかについて、健康意識別に見ると、健康意識が悪くなるにつれて、「仕事をしている」割合は低くなっている。

最長職業別に見ると、「仕事をしている」割合は、最長職業が自営業者（家族従業者含む）が50.5%、会社等の役員が55.5%で、それぞれ5割を超えている。

理想の就業年齢（何歳まで働ける社会が理想か）別に見ると、「仕事をしている」割合は、80歳頃まで働きたいと考える人は52.9%、80歳以上で働けるまでと考える人は51.4%で、それぞれ5割を超えている。（表9-4）

表9-4 収入のある仕事の有無－健康意識、最長職業、理想の就業年齢別

		総 数	て仕 い事 るをし	て仕 い事 なをし	無 回 答
総数		100.0 (4,767)	29.0	70.7	0.3
健康 意 識 別	よい	100.0 (1,257)	41.1	58.8	0.2
	まあよい	100.0 (866)	31.4	68.2	0.3
	ふつう	100.0 (1,384)	27.5	72.2	0.4
	あまりよくない	100.0 (833)	18.5	81.3	0.2
	よくない	100.0 (189)	11.6	88.4	-
最長 職 業 別	自営業者（家族従業者含む）	100.0 (1,169)	50.5	49.5	-
	正規の職員・従業員	100.0 (2,011)	24.1	75.6	0.3
	会社等の役員	100.0 (229)	55.5	44.1	0.4
	契約・派遣・臨時・パート	100.0 (482)	26.3	73.2	0.4
	家事専業（専業主婦・主夫）	100.0 (748)	5.6	94.0	0.4
	仕事に就いたことはない	100.0 (82)	-	100.0	-
	その他の就業	100.0 (26)	26.9	69.2	3.8
理 想 の 就 業 年 齢 別	60歳頃まで	100.0 (226)	5.8	93.8	0.4
	65歳頃まで	100.0 (857)	10.6	89.4	-
	70歳頃まで	100.0 (1,717)	25.6	74.2	0.2
	75歳頃まで	100.0 (846)	42.7	57.3	-
	80歳頃まで	100.0 (325)	52.9	47.1	-
	80歳以上で働けるまで	100.0 (519)	51.4	48.4	0.2

(4) 収入のある仕事の内容

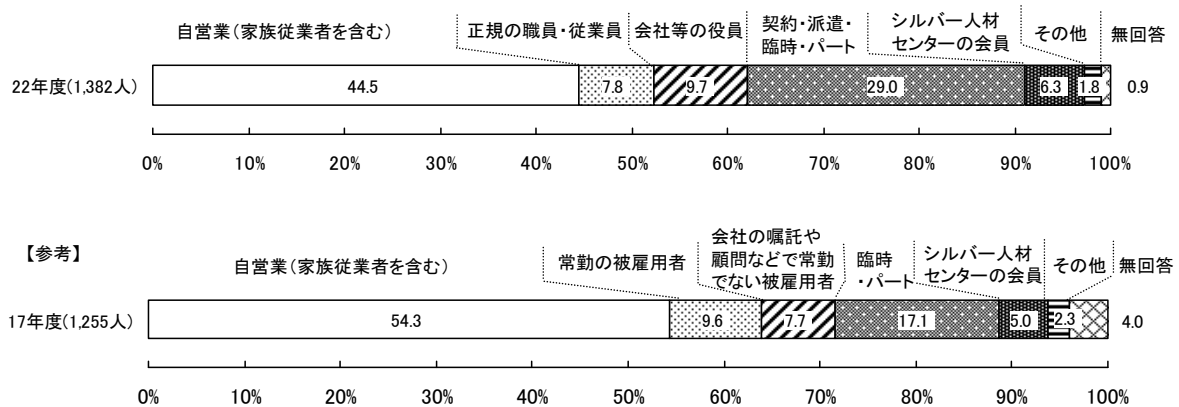
仕事の内容は、「自営業者（家族従業者含む）」の割合が最も高く、4割超

現在、収入のある仕事をしている人(1,382人)に仕事の内容を聞いたところ、「自営業者（家族従業者を含む）」の割合が最も高く44.5%、次いで、「契約・派遣・臨時・パート」が29.0%となっている。

17年度調査と比べると、「契約・派遣・臨時・パート」は11.9ポイント増加し、「自営業者（家族従業者を含む）」は9.8ポイント減少している。（図9-3）

問 それはどのような仕事ですか。複数の仕事をしている場合は、収入の最も多いものに○をつけてください。

図9-3 収入のある仕事の内容



(5) 収入のある仕事の内容－性・年齢階級、最長職業別

男女とも、「自営業（家族従業者含む）」の割合が最も高く、それぞれ 44.0%、45.3%

仕事の内容について、性・年齢階級別に見ると、男女とも、「自営業（家族従業者含む）」の割合が最も高く（44.0%、45.3%）、次いで「契約・派遣・臨時・パート」（23.8%、37.1%）となっている。

「正規の職員・従業員」の割合は、男性の 65 歳～69 歳は 16.8%で、他の年齢階級と比較して高くなっている。（表 9-5）

表 9-5 収入のある仕事の内容－性・年齢階級、最長職業別

		総 数	業 自 者 営 含 業 む（家 族 従 業 者 含 む）	業 正 員 規 の 職 員 ・ 従 業 員	会 社 等 の 役 員	時 契 ・ 約 パ ・ ー 派 遣 ・ 臨 時	ン シ タル バー の 会 員 人 材 セ	そ の 他	無 回 答
総 数		100.0 (1,382)	44.5	7.8	9.7	29.0	6.3	1.8	0.9
性・ 年 齢 階 級 別	男	100.0 (843)	44.0	10.1	12.7	23.8	6.8	1.5	1.1
	65～69歳	100.0 (387)	38.0	16.8	12.4	27.6	3.6	1.0	0.5
	70～74歳	100.0 (235)	43.8	6.0	9.4	26.8	10.6	1.7	1.7
	75歳以上	100.0 (221)	54.8	2.7	16.7	14.0	8.1	2.3	1.4
	女	100.0 (539)	45.3	4.3	5.0	37.1	5.6	2.2	0.6
	65～69歳	100.0 (239)	36.8	5.9	3.3	45.6	5.9	2.1	0.4
	70～74歳	100.0 (165)	40.0	3.0	4.8	44.8	6.1	1.2	－
	75歳以上	100.0 (135)	66.7	3.0	8.1	12.6	4.4	3.7	1.5
最 長 職 業 別	自営業者(家族従業者含む)	100.0 (590)	81.5	1.9	2.7	8.8	3.1	1.0	1.0
	正規の職員・従業員	100.0 (484)	18.8	18.6	5.4	43.8	11.0	1.9	0.6
	会社等の役員	100.0 (127)	14.2	2.4	70.1	6.3	3.1	2.4	1.6
	契約・派遣・臨時・パート	100.0 (127)	3.9	－	0.8	89.0	4.7	1.6	－
	家事専業(専業主婦・主夫)	100.0 (42)	45.2	7.1	4.8	23.8	14.3	4.8	－

（注）最長職業のうち、その他の就業については、母集団が 8 人のため省略した。

(6) 非就業者の今後の就業意向一性・年齢階級、家計の状況別

「仕事をしたいと思わない」の割合が最も高く、65.1%

現在収入のある仕事をしていない人(3,371人)に、今後、収入を得られる仕事をしたいか聞いたところ、「仕事をしたいと思わない」が65.1%で最も高く、次いで「健康上の理由等ですることができない」16.3%、「仕事をしたいと思う」13.1%となっている。

性・年齢階級別に見ると、「仕事をしたいと思う」の割合は、男性の65歳～69歳が28.3%、70歳～74歳が20.7%、女性の65歳～69歳が20.1%で、それぞれ2割を超えている。

家計の状況別に見ると、「仕事をしたいと思う」割合は、家計の状況がよくなるにつれ、低くなっている。(表9-6)

問 あなたは今後、収入を得られる仕事をしたいと思いますか。

表9-6 非就業者の今後の就業意向一性・年齢階級、家計の状況別

		総 数	と仕 事 を し た い	と仕 事 を な し た い	が等健 でで康 きす上 なるの いこ理 と由	無 回 答
総数		100.0 (3,371)	13.1	65.1	16.3	5.5
性・ 年齢 階級 別	男	100.0 (1,208)	16.6	61.3	17.2	4.9
	65～69歳	100.0 (237)	28.3	55.3	14.8	1.7
	70～74歳	100.0 (329)	20.7	59.0	17.0	3.3
	75～79歳	100.0 (311)	16.1	61.7	17.4	4.8
	80～84歳	100.0 (201)	5.5	66.7	20.9	7.0
	85歳以上	100.0 (130)	3.1	69.2	16.2	11.5
	女	100.0 (2,163)	11.2	67.2	15.8	5.8
	65～69歳	100.0 (438)	20.1	67.1	10.7	2.1
	70～74歳	100.0 (506)	17.8	65.0	16.0	1.2
	75～79歳	100.0 (536)	17.8	65.0	16.0	1.2
	80～84歳	100.0 (388)	17.8	65.0	16.0	1.2
	85歳以上	100.0 (295)	1.7	58.6	16.9	22.7
家 計 の 状 況 別	ほぼ毎月赤字になる	100.0 (478)	25.5	50.4	23.8	0.2
	ときどき赤字になる	100.0 (717)	18.4	59.4	21.9	0.3
	ほとんど赤字にならない	100.0 (964)	11.7	71.9	16.1	0.3
	全く赤字にならない	100.0 (985)	7.4	81.8	10.5	0.3
17年度調査		100.0 (3,322)	14.1	67.4	16.4	2.0

(7) 就業意向はあるが就業していない理由(複数回答) 一性・年齢階級、最長職業別

「年齢制限で働くところが見つからないから」の割合が最も高く、46.0%

収入のある仕事をしたいと思っている人(443人)に、していない理由を聞いたところ、「年齢制限で働くところが見つからないから」が46.0%で最も高く、次いで「希望や条件に合う働くところがないから」が24.2%となっている。

性別、年齢階級別、最長職業別に見ると、どの場合においても「年齢制限で働くところが見つからないから」の割合が最も高くなっている。(表9-7)

問 あなたが仕事をしたいと思っているのに、現在していない理由は何ですか。

表9-7 就業意向はあるが就業していない理由(複数回答) 一性・年齢階級、最長職業別

		総 数	く希 と望 ところ や条 件が ない に合 うか ら働	らる が年 見制 つ限 かで 働 なく いと かこ	つ体 い力 か的 らに 働 く の は き	時従 間事 がし 、 な て 育 い 児 か て 、 介 働 護 く に	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
総数		100.0 (443)	24.2	46.0	9.9	5.2	1.8	3.6	9.3
性別	男	100.0 (200)	29.0	45.0	10.0	3.0	1.0	3.5	8.5
	女	100.0 (243)	20.2	46.9	9.9	7.0	2.5	3.7	9.9
年齢 階級 別	65～74歳	100.0 (313)	26.5	43.8	8.3	6.1	1.3	3.5	10.5
	75～84歳	100.0 (121)	19.0	52.1	14.0	3.3	3.3	3.3	5.0
	85歳以上	100.0 (9)	11.1	44.4	11.1	—	—	11.1	22.2
最長 職業 別	自営業(家族従業者含む)	100.0 (85)	21.2	44.7	15.3	2.4	5.9	3.5	7.1
	正規の職員・従業員	100.0 (214)	26.6	45.3	9.8	5.6	0.5	1.4	10.7
	会社の役員	100.0 (13)	—	61.5	7.7	7.7	—	7.7	15.4
	契約・派遣・臨時・パート	100.0 (69)	21.7	46.4	8.7	7.2	—	7.2	8.7
	家事専業(専業主婦・主夫)	100.0 (55)	25.5	47.3	5.5	5.5	3.6	5.5	7.3

(注) 最長職業のうち、その他の就業については、母集団が3人のため省略した。

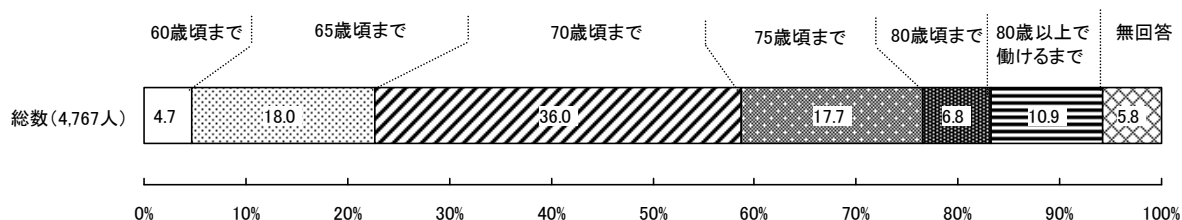
(8) 理想の就業年齢（何歳まで働ける社会が理想か）

「70 歳頃まで」の割合が最も高く、36.0%

何歳まで働ける社会が理想か聞いたところ、「70 歳頃まで」の割合が最も高く 36.0%、次いで「65 歳頃まで」18.0%、「75 歳頃まで」17.7%と続いている。（図 9-4）

問 あなたは、何歳頃まで働ける社会が理想だと思いますか。

図 9-4 理想の就業年齢（何歳まで働ける社会が理想か）



(9) 理想の就業年齢（何歳まで働ける社会が理想か）－性・年齢階級、最長職業別

男女とも、どの年齢階級においても「70 歳頃まで」の割合が最も高くなっている

何歳まで働ける社会が理想かについて、性・年齢階級別に見ると、男女ともどの年齢階級においても、「70 歳頃まで」の割合が最も高くなっている(29.5%～47.0%)。

最長職業別に見ると、その他の就業を除くすべての職業で、「70 歳頃まで」の割合が最も高くなっている(31.1%～38.9%)。(表 9-8)

表 9-8 理想の就業年齢（何歳まで働ける社会が理想か）－性・年齢階級、最長職業別

		総 数	6 0 歳 頃 ま で	6 5 歳 頃 ま で	7 0 歳 頃 ま で	7 5 歳 頃 ま で	8 0 歳 頃 ま で	ま 8 0 歳 以 上 で 働 け る	無 回 答
総数		100.0 (4,767)	4.7	18.0	36.0	17.7	6.8	10.9	5.8
性・ 年齢 階級 別	男	100.0 (2,057)	3.3	15.8	36.9	18.7	8.5	12.0	4.8
	65～69歳	100.0 (626)	4.0	16.3	<u>47.0</u>	19.6	3.7	7.3	2.1
	70～74歳	100.0 (565)	3.7	15.2	<u>30.1</u>	24.8	10.6	11.2	4.4
	75～79歳	100.0 (446)	2.5	18.2	<u>30.9</u>	13.7	13.2	16.6	4.9
	80～84歳	100.0 (267)	3.4	13.5	<u>38.6</u>	12.4	6.0	19.1	7.1
	85歳以上	100.0 (153)	1.3	13.7	<u>35.3</u>	17.6	11.1	7.8	13.1
	女	100.0 (2,710)	5.8	19.6	35.4	17.0	5.5	10.1	6.6
	65～69歳	100.0 (678)	4.1	22.6	<u>43.1</u>	19.3	1.5	7.2	2.2
	70～74歳	100.0 (672)	5.4	19.9	<u>31.5</u>	22.0	7.7	10.7	2.7
	75～79歳	100.0 (620)	5.8	19.5	<u>36.3</u>	14.7	9.5	9.8	4.4
	80～84歳	100.0 (428)	9.1	17.3	<u>32.0</u>	12.6	4.4	15.7	8.9
	85歳以上	100.0 (312)	6.1	15.7	<u>29.5</u>	12.2	3.2	7.7	25.6
最 長 職 業 別	自営業(家族従業者含む)	100.0 (1,169)	3.0	12.1	<u>31.1</u>	19.3	9.9	18.5	6.1
	正規の職員・従業員	100.0 (2,011)	5.6	20.3	<u>38.5</u>	16.6	6.7	7.7	4.6
	会社等の役員	100.0 (229)	2.6	14.8	<u>38.9</u>	17.5	8.3	14.0	3.9
	契約・派遣・臨時・パート	100.0 (482)	5.4	19.1	<u>36.1</u>	21.2	4.6	9.8	3.9
	家事専業(専業主婦・主夫)	100.0 (748)	5.7	21.0	<u>36.6</u>	16.8	3.6	8.2	8.0
	仕事に就いたことはない	100.0 (82)	3.7	18.3	<u>37.8</u>	13.4	－	6.1	20.7
	その他の就業	100.0 (26)	－	19.2	19.2	19.2	19.2	11.5	11.5

3 経済

(1) 収入の種類(複数回答)・主な収入源

「収入あり」の割合は、98%。主な収入源は、「公的な年金・恩給」の割合が最も高く、約7割

平成 21 年中の収入の種類を聞いたところ、「収入あり」の割合は 98.3%、「収入なし」は 1.4%となっている。(図 9-5)

収入がある人(4,686人)に主な収入源を聞いたところ、「公的な年金・恩給」の割合が最も高く 73.7%で、次いで「仕事による収入」が 15.3%となっている。(図 9-6)

問 あなたの平成 21 年中の収入の種類は、どのようなものですか。
また、その種類のうち、主なもの 1 つはどれですか。

図 9-5 収入の種類(複数回答)

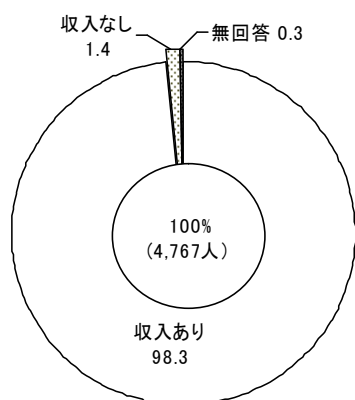
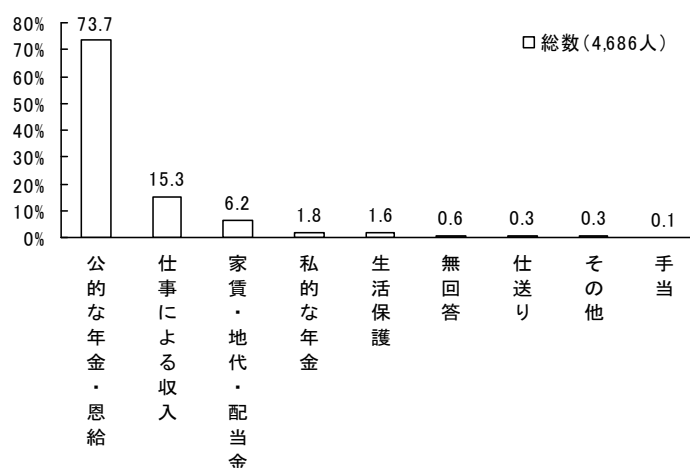


図 9-6 収入のある人の主な収入源



(2) 収入の種類(複数回答)－性・年齢階級、世帯構成(世代別)、最長職業別

どの年齢階級においても「公的な年金・恩給」の割合が最も高くなっている

収入の種類(複数回答)について、性・年齢階級別に見ると、どの年齢階級においても「公的な年金・恩給」の割合が最も高くなっている。(87.4%～95.9%)

「仕事による収入」の割合は、男性の65～69歳では63.1%で6割を超えている。男女とも年齢階級が上がるにつれて割合は低くなっている。

世帯構成(世代別)で見ると、単身世帯(ひとり暮らし)では、「生活保護」の割合が7.0%で、総数の割合(1.8%)より高くなっている。

最長職業別に見ると、「公的な年金・恩給」の割合は、正規の職員・従業員は96.6%、家事専業(専業主婦・主夫)は94.7%で9割を超えているのに対し、自営業(家族従業者を含む)は88.6%、契約・派遣・臨時・パートは86.5%で9割未満となっている。(表9-9)

表9-9 収入の種類(複数回答)－性・年齢階級、世帯構成(世代別)、最長職業別

		総 数	給 公 的 な 年 金 ・ 恩	私 的 な 年 金	仕 事 に よ る 収 入	当 家 金 賃 ・ 地 代 ・ 配	仕 送 り	手 当	生 活 保 護	そ の 他	収 入 は な い	無 回 答
総数		100.0 (4,767)	92.8	11.8	29.9	12.1	0.8	0.3	1.8	0.7	1.4	0.3
性・ 年 齢 階 級 別	男	100.0 (2,057)	92.1	16.3	42.1	13.7	0.1	0.3	2.1	0.3	0.7	0.3
	65～69歳	100.0 (626)	87.4	21.6	63.1	11.8	－	0.3	2.6	0.5	0.6	0.3
	70～74歳	100.0 (565)	91.9	17.2	43.0	13.6	0.2	0.2	3.0	0.2	0.5	－
	75～79歳	100.0 (446)	95.5	15.5	30.9	12.3	0.2	0.2	1.6	0.2	0.4	0.4
	80～84歳	100.0 (267)	95.9	9.7	24.3	18.0	－	0.7	0.7	0.4	1.1	0.4
	85歳以上	100.0 (153)	95.4	5.9	15.7	17.6	－	－	0.7	－	2.0	1.3
	女	100.0 (2,710)	93.4	8.3	20.7	10.9	1.4	0.3	1.6	0.9	1.9	0.3
	65～69歳	100.0 (678)	90.3	12.2	36.1	8.8	0.9	0.6	1.3	1.5	1.3	0.1
	70～74歳	100.0 (672)	92.6	9.8	25.4	10.0	1.2	－	2.1	1.0	2.4	0.3
	75～79歳	100.0 (620)	95.0	6.3	14.2	10.2	1.1	－	1.3	0.6	1.8	0.3
	80～84歳	100.0 (428)	95.3	6.8	9.3	12.9	2.8	0.5	1.6	0.5	2.3	0.5
	85歳以上	100.0 (312)	95.8	2.9	5.1	16.0	1.6	0.3	1.6	0.6	1.6	0.3
世 帯 構 成 (世 代 別)	単身世帯 (ひとり暮らし)	100.0 (899)	89.2	10.5	24.5	13.2	2.2	0.2	7.0	0.9	0.9	0.6
	一世代世帯 (夫婦のみ)	100.0 (1,818)	93.9	14.1	31.3	11.3	0.2	0.2	0.7	0.6	1.7	0.3
	二世代 (親と子)	100.0 (1,449)	94.2	10.3	32.8	12.5	0.9	0.3	0.3	0.7	1.0	0.2
	三世代 (親と子と孫)	100.0 (467)	92.9	8.6	27.6	12.8	0.6	0.4	0.4	0.4	2.1	－
最 長 職 業 別	自営業(家族従 業者含む)	100.0 (1,169)	88.6	8.5	51.4	19.2	1.1	0.1	1.6	0.6	1.4	0.3
	正規の職員・従 業員	100.0 (2,011)	96.6	16.8	25.0	8.9	0.4	0.3	1.6	0.4	0.4	0.2
	契約・派遣・臨 時・パート	100.0 (482)	86.5	7.9	27.6	5.0	1.9	0.2	5.2	1.5	3.1	0.2
	家事専業(専業 主婦・主夫)	100.0 (748)	94.7	5.5	6.1	11.6	0.9	0.4	0.9	0.7	2.9	0.4

(3) 主な収入源一性・年齢階級別、17年度調査との比較

男女とも、どの年齢階級においても「公的な年金・恩給」の割合が最も高くなっている

主な収入源について、性・年齢階級別に見ると、男女とも、どの年齢階級においても「公的な年金・恩給」の割合が最も高くなっている（51.8%～85.6%）。

「仕事による収入」の割合は、男性の65～69歳は37.7%で、総数の割合（15.3%）と比較して高くなっている。（表9-10）

表9-10 主な収入源一性・年齢階級別、17年度調査との比較

		総 数	公 的 な 金 ・ 恩 給	私 的 な 年 金	仕 事 に よ る 入 収	家 賃 ・ 配 地 代 金 ・	仕 送 り	手 当	生 活 保 護	そ の 他	無 回 答
総数		100.0 (4,686)	73.7	1.8	15.3	6.2	0.3	0.1	1.6	0.3	0.6
性・ 年 齢 階 級 別	男	100.0 (2,035)	66.5	2.2	22.0	6.3	－	0.1	1.9	0.1	0.8
	65～69歳	100.0 (620)	<u>51.8</u>	3.1	<u>37.7</u>	4.0	－	－	2.3	0.3	0.8
	70～74歳	100.0 (562)	<u>66.5</u>	2.1	22.1	5.7	－	0.2	2.8	－	0.5
	75～79歳	100.0 (442)	<u>76.2</u>	2.5	13.1	5.9	－	－	1.4	－	0.9
	80～84歳	100.0 (263)	<u>74.5</u>	0.4	9.9	12.2	－	0.8	0.8	0.4	1.1
	85歳以上	100.0 (148)	<u>84.5</u>	1.4	4.1	8.8	－	－	－	－	1.4
	女	100.0 (2,651)	79.2	1.4	10.2	6.1	0.6	－	1.5	0.5	0.5
	65～69歳	100.0 (668)	<u>68.4</u>	2.4	21.7	4.8	0.4	－	1.2	0.7	0.3
	70～74歳	100.0 (654)	<u>78.9</u>	1.5	11.5	4.1	0.6	－	1.8	0.6	0.9
	75～79歳	100.0 (607)	<u>84.7</u>	1.0	5.4	6.6	0.5	－	1.2	0.2	0.5
	80～84歳	100.0 (416)	<u>84.4</u>	1.2	3.4	7.2	1.2	－	1.7	0.5	0.5
	85歳以上	100.0 (306)	<u>85.6</u>	0.3	1.0	10.8	0.3	－	1.6	0.3	－
17年度調査		100.0 (4,583)	71.6	1.7	13.2	6.8	0.5	0.1	1.9	0.1	4.0

(4) 主な収入源－収入のある仕事の有無、収入のある仕事の内容、年収（個人）別

年収が 500 万円未満の人は「公的な年金・恩給」の割合が最も高く、6 割超

主な収入源について、収入のある仕事の有無別に見ると、仕事をしている人は、「仕事による収入」である割合は 50.8%で約 5 割となっている。

収入のある仕事の内容別に見ると、自営業（家族従業者含む）、正規の職員・従業員、会社等の役員は、「仕事による収入」の割合が最も高いが(56.4%～76.9%)、契約・派遣・臨時・パート、シルバー人材センターの会員は、「公的な年金・恩給」の割合が最も高くなっている（56.6%、81.6%）。

年収（個人）別に見ると、年収が 500 万円未満の人は「公的な年金・恩給」の割合が最も高く、6 割を超えている（65.6%～90.1%）。一方、年収が 700 万円以上の人は「仕事による収入」の割合が最も高く、5 割を超えている（51.1%、69.2%）。(表 9-11)

表 9-11 主な収入源－収入のある仕事の有無、収入のある仕事の内容、年収（個人）別

		総 数	公 的 な ・ 恩 給	私 的 な 年 金	仕 事 に よ る 入 収	家 賃 ・ 配 地 代 金 ・	仕 送 り	手 当	生 活 保 護	そ の 他	無 回 答
総数		100.0 (4,686)	73.7	1.8	15.3	6.2	0.3	0.1	1.6	0.3	0.6
収入 有 無 別	仕事をしている	100.0 (1,382)	36.1	1.7	50.8	10.1	0.1	－	0.2	0.1	0.9
	仕事をしていない	100.0 (3,295)	89.4	1.8	0.5	4.6	0.5	0.1	2.2	0.4	0.5
収入 のある 仕事 の 内 容 別	自営業 (家族従業者含む)	100.0 (615)	23.3	0.7	56.4	18.4	－	－	－	0.2	1.1
	正規の職員・従業員	100.0 (108)	19.4	1.9	76.9	－	－	－	－	－	1.9
	会社等の役員	100.0 (134)	15.7	1.5	73.1	7.5	－	－	－	－	2.2
	契約・派遣・臨時・ パート	100.0 (401)	56.6	2.0	38.4	2.0	0.2	－	0.5	－	0.2
	シルバー人材 センターの会員	100.0 (87)	81.6	6.9	9.2	2.3	－	－	－	－	－
	その他	100.0 (25)	48.0	4.0	20.0	24.0	－	－	－	4.0	－
年 収 (個 人) 別	50万円未満	100.0 (237)	84.4	2.5	5.9	1.3	2.5	0.4	1.7	0.8	0.4
	50万円以上 100万円未満	100.0 (847)	90.1	0.8	5.7	0.7	0.5	－	1.3	0.6	0.4
	100万円以上 150万円未満	100.0 (562)	79.7	0.9	10.3	1.6	0.5	－	6.0	0.7	0.2
	150万円以上 200万円未満	100.0 (521)	77.0	2.3	13.6	3.3	－	－	2.9	0.2	0.8
	200万円以上 250万円未満	100.0 (570)	78.2	2.3	14.2	3.7	－	－	1.1	－	0.5
	250万円以上 300万円未満	100.0 (475)	73.7	2.3	16.8	5.7	－	0.4	0.2	－	0.8
	300万円以上 500万円未満	100.0 (599)	65.6	1.5	21.7	9.7	0.2	－	－	－	1.3
	500万円以上 700万円未満	100.0 (199)	35.7	5.0	32.7	25.6	－	－	－	－	1.0
	700万円以上 1000万円未満	100.0 (94)	16.0	5.3	51.1	27.7	－	－	－	－	－
	1000万円以上	100.0 (107)	0.9	0.9	69.2	28.0	－	－	－	0.9	－

(5) 年収（個人）

「50 万円以上 100 万円未満」の割合が最も高く 17.8%

平成 21 年中の個人の総収入（税込み）を聞いたところ、「50 万円以上 100 万円未満」の割合が最も高く 17.8%、次いで「300 万円以上 500 万円未満」12.6%となっている。（表 9-12）

問 あなた個人の平成 21 年中の総収入（税込み）はおよそいくらでしたか。

表 9-12 年収（個人）

	総 数	収 入 あ り	5 0 万 円 未 満	1 5 0 0 0 万 円 以 上 未 満	1 1 5 0 0 0 万 円 未 以 上	2 1 0 5 0 0 万 円 未 以 上	2 2 5 0 0 0 万 円 未 以 上	3 2 0 5 0 0 万 円 未 以 上	5 3 0 0 0 0 万 円 未 以 上	5 0 0 万 円 以 上	無 回 答	収 入 は な い	無 回 答
総数	100.0 (4,767)	98.3	5.0	17.8	11.8	10.9	12.0	10.0	12.6	8.4	10.0	1.4	0.3
					22.7		21.9						

（注）統計比率を合算した比率(21.9%)は、個々の数値を合算して求めているため、比率の内訳とは一致しない。

【参考】

	総 数	5 0 万 円 未 満	1 5 0 0 0 万 円 以 上 未 満	1 1 5 0 0 0 万 円 未 以 上	2 1 0 5 0 0 万 円 未 以 上	2 2 5 0 0 0 万 円 未 以 上	3 2 0 5 0 0 万 円 未 以 上	5 3 0 0 0 0 万 円 未 以 上	5 0 0 万 円 以 上	無 回 答
平成17年度	100.0 (4,583)	9.0	17.0	12.8	10.1	10.8	10.8	14.1	10.2	5.1
				22.9		21.6				
平成12年度	100.0 (5,086)	9.4	15.9	21.5		18.8		17.8	14.0	2.7
平成7年度	100.0 (8,686)	15.7	15.9	21.1		17.1		14.1	12.3	3.8
平成2年度	100.0 (8,715)	23.2	15.5	21.3		14.0		10.9	12.0	3.2
昭和60年度	100.0 (4,484)	27.4	13.6	23.7		13.2		10.6	8.4	3.1
昭和55年度	100.0 (4,502)	34.6	19.0	20.3		9.2		7.2	6.5	3.1

（注）平成 17 年度以前の調査は、「収入はない」の選択肢を設けていないため、収入がない人は「50 万円未満」に含まれている。

(6) 年収（個人）－性・年齢階級別

男性は「300 万円以上 500 万円未満」の割合が最も高く 21.6%、女性は「50 万円以上 100 万円未満」が最も高く 27.4%

収入がある人（4,686 人）について、性・年齢階級別で見ると、男性では「300 万円以上 500 万円未満」の割合が 21.6%で最も高く、次いで「250 万円以上 300 万円未満」15.4%、「200 万円以上 250 万円未満」15.0%となっている。

一方、女性は、「50 万円以上 100 万円未満」が 27.4%で最も高く、次いで「100 万円以上 150 万円未満」15.7%、「150 万円以上 200 万円未満」12.3%となっている。

男性は年収 200 万円以上が 67.5%と約 7 割である一方、女性は年収 200 万円未満が 63.5%と約 6 割となっている。（表 9-13）

表 9-13 年収（個人）－性・年齢階級別

	総 数	5 0 万 円 未 満	1 5 0 0 万 円 以 上 未 満	1 1 5 0 万 円 以 上 未 満	2 1 0 5 万 円 以 上 未 満	2 2 5 0 万 円 以 上 未 満	3 2 0 5 万 円 以 上 未 満	5 3 0 0 万 円 以 上 未 満	7 5 0 0 万 円 以 上 未 満	1 7 0 0 万 円 以 上 未 満	1 0 万 円 以 上	無 回 答	
総数	100.0 (4,686)	5.1	18.1	12.0	11.1	12.2	10.1	12.8	4.2	2.0	2.3	10.1	
男	100.0 (2,035)	1.1	5.9	7.2	9.6	15.0	15.4	21.6	7.3	3.6	4.6	8.7	
65～69歳	100.0 (620)	0.3	4.7	8.4	9.0	17.1	12.7	20.5	67.5	8.5	5.0	7.3	6.5
70～74歳	100.0 (562)	1.8	6.4	7.8	10.0	15.5	15.5	20.5	7.5	2.8	4.1	8.2	
75～79歳	100.0 (442)	1.4	6.1	6.1	10.4	16.1	17.4	20.4	6.8	3.6	2.5	9.3	
80～84歳	100.0 (263)	0.4	8.4	7.2	8.4	9.1	17.1	27.4	6.1	3.4	3.4	9.1	
85歳以上	100.0 (148)	2.0	4.1	3.4	10.1	12.2	16.9	23.6	4.7	1.4	3.4	18.2	
女	100.0 (2,651)	8.1	27.4	15.7	12.3	63.5	10.0	6.1	6.0	1.9	0.8	0.5	11.2
65～69歳	100.0 (668)	7.3	31.3	17.4	12.3	9.6	6.1	6.6	2.1	0.6	1.0	5.7	
70～74歳	100.0 (654)	8.3	29.7	20.5	13.1	9.0	4.4	6.3	1.4	0.9	0.3	6.1	
75～79歳	100.0 (607)	7.7	31.1	14.0	12.7	8.9	6.8	6.3	1.8	0.7	0.7	9.4	
80～84歳	100.0 (416)	9.6	22.1	11.3	11.5	13.7	7.9	5.5	2.4	1.4	－	14.4	
85歳以上	100.0 (306)	8.2	14.1	10.8	10.8	9.8	5.9	4.6	2.3	－	0.3	33.3	

(7) 年収（個人）－収入のある仕事の有無、収入のある仕事の内容別

仕事をしている人は、「300 万円以上 500 万円未満」の割合が最も高く 18.8%、仕事をしていない人は、「50 万円以上 100 万円未満」の割合が最も高く 22.1%

年収(個人)について、収入のある仕事の有無別で見ると、仕事をしている人は、「300 万円以上 500 万円未満」の割合が最も高く 18.8%、仕事をしていない人は、「50 万円以上 100 万円未満」の割合が最も高く 22.1%となっている。

収入のある仕事の内容別で見ると、「年収 250 万円以上」の割合は、正規の職員・従業員が 70.4%、会社等の役員が 84.3%となっている。一方、契約・派遣・臨時・パート、シルバー人材センターの会員は、「年収 250 万円未満」の割合がそれぞれ 59.6%、64.4%となっている。(表 9-14)

表 9-14 年収（個人）－収入のある仕事の有無、収入のある仕事の内容別

		総 数	5 0 万 円 未 満	1 5 0 0 万 円 以 上 未 満	1 1 5 0 万 円 以 上 未 満	2 1 0 5 万 円 以 上 未 満	2 2 5 0 万 円 以 上 未 満	3 2 0 5 万 円 以 上 未 満	5 3 0 0 万 円 以 上 未 満	7 5 0 0 万 円 以 上 未 満	1 7 0 0 万 円 以 上 未 満	1 0 0 万 円 以 上	無 回 答
総数		100.0 (4,686)	5.1	18.1	12.0	11.1	12.2	10.1	12.8	4.2	2.0	2.3	10.1
有 無 別	収入のある仕事をしている	100.0 (1,382)	1.9	8.5	8.4	9.8	12.4	11.1	18.8	9.4	5.4	7.4	6.9
	収入のある仕事をしていない	100.0 (3,295)	6.3	22.1	13.5	11.7	12.1	9.8	10.3	2.1	0.6	0.1	11.4
収入のある仕事の内容別	自営業(家族従業者含む)	100.0 (615)	1.8	7.3	6.8	9.1	10.7	10.4	18.4	10.9	7.6	8.1	8.8
	正規の職員・従業員	100.0 (108)	-	0.9	1.9	5.6	11.1	19.4	28.7	14.8	1.9	5.6	10.2
	会社等の役員	100.0 (134)	-	-	0.7	2.2	6.7	6.0	20.9	13.4	14.2	29.9	6.0
	契約・派遣・臨時・パート	100.0 (401)	2.0	13.0	14.5	14.5	15.7	11.2	17.7	5.2	1.2	0.7	4.2
	シルバー人材センターの会員	100.0 (87)	3.4	16.1	12.6	12.6	19.5	13.8	14.9	2.3	-	-	4.6
	その他	100.0 (25)	8.0	16.0	4.0	4.0	12.0	12.0	12.0	16.0	4.0	8.0	4.0

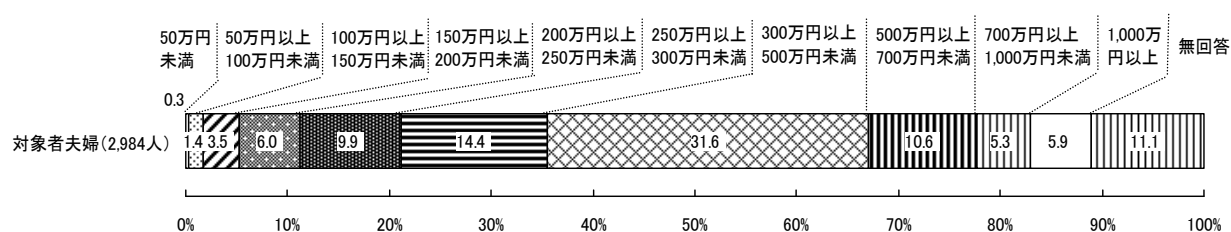
(8) 年収(夫婦)

「300 万円以上 500 万円未満」の割合が最も高く 31.6%

夫婦で同居している人(2,984 人)に平成 21 年中の夫婦の総収入(税込み)を聞いたところ、「300 万円以上 500 万円未満」の割合が最も高く 31.6%、次いで「250 万円以上 300 万円未満」が 14.4%となっている。(図 9-7)

問 ご夫婦の世帯の平成 21 年中の総収入(税込み)はおよそいくらでしたか。

図 9-7 年収(夫婦)



(注) 集計対象は、夫婦で同居している高齢者 2,984 人

(9) 年収（夫婦）一年齢階級、同居夫婦の就業状況、家計の状況別

「300 万円以上」の割合は、本人（夫）就業・配偶者就業（共働き）は 64.5%、本人（夫）就業・配偶者非就業は 68.7%、本人（妻）就業・配偶者就業（共働き）65.1%で、それぞれ 6 割超

夫婦の総収入（税込み）について、同居夫婦の就業状況別に見ると、「300 万円以上」の割合は、本人（夫）就業・配偶者就業（共働き）は 64.5%、本人（夫）就業・配偶者非就業は 68.7%、本人（妻）就業・配偶者就業（共働き）65.1%で、それぞれ 6 割超えている。

家計の状況別に見ると、家計の状況がよくなるにつれて、「300 万円以上」の割合が高くなっている。（表 9-15）

表 9-15 年収（夫婦）一年齢階級、同居夫婦の就業状況、家計の状況別

		総 数	5 0 万 円 未 満	1 5 0 0 万 円 以 上 未 満	1 1 5 0 万 円 未 以 上	2 1 0 5 万 円 未 以 上	2 2 5 0 万 円 未 以 上	3 2 0 5 万 円 未 以 上	5 3 0 0 万 円 未 以 上	7 5 0 0 万 円 未 以 上	1 7 0 0 万 円 未 以 上	1 0 0 万 円 以 上	無 回 答
総数		100.0 (2,984)	0.3	1.4	3.5	6.0	9.9	14.4	31.6	10.6	5.3	5.9	11.1
年 齢 階 級 別	65～69歳	100.0 (971)	0.2	1.0	2.5	5.3	10.0	15.2	30.6	12.0	7.2	8.3	7.6
	70～74歳	100.0 (853)	0.5	1.4	3.2	6.4	9.6	15.7	31.5	10.7	5.2	5.4	10.4
	75～79歳	100.0 (674)	0.3	1.2	4.2	6.7	10.8	13.6	33.2	8.8	4.3	3.6	13.4
	80～84歳	100.0 (346)	－	2.9	5.8	5.2	8.4	13.0	30.6	11.0	3.2	5.8	14.2
	85歳以上	100.0 (140)	0.7	1.4	2.9	6.4	10.0	8.6	34.3	7.9	2.9	4.3	20.7
同 居 夫 婦 の 就 業 状 況 別	本人（夫）就業・配偶者就業（共働き）	100.0 (259)	－	0.8	1.9	6.6	4.2	12.4	28.6	13.1	6.9	15.8	9.7
	本人（夫）就業・配偶者非就業	100.0 (451)	－	1.1	0.9	3.5	8.4	9.8	27.9	18.2	9.3	13.3	7.5
	本人（夫）非就業・配偶者就業	100.0 (106)	－	－	3.8	9.4	8.5	17.9	34.9	9.4	2.8	1.9	11.3
	本人（夫）非就業・配偶者非就業	100.0 (837)	0.6	1.2	4.2	6.3	10.5	18.5	35.5	8.1	2.7	0.7	11.6
	本人（妻）就業・配偶者就業（共働き）	100.0 (186)	－	1.6	1.1	6.5	8.6	10.2	28.0	10.2	11.3	15.6	7.0
	本人（妻）就業・配偶者非就業	100.0 (85)	－	2.4	3.5	4.7	11.8	21.2	27.1	11.8	5.9	4.7	7.1
	本人（妻）非就業・配偶者就業	100.0 (267)	0.4	1.1	2.2	5.6	11.6	10.9	26.2	13.1	9.0	6.0	13.9
	本人（妻）非就業・配偶者非就業	100.0 (761)	0.3	2.0	5.7	6.6	11.8	15.1	33.8	7.2	2.9	1.8	12.9
家 計 の 状 況 別	ほぼ毎月赤字になる	100.0 (367)	1.4	5.4	12.0	13.9	13.9	17.7	22.1	4.1	0.8	0.8	7.9
	ときどき赤字になる	100.0 (703)	0.4	1.8	3.7	9.0	15.8	19.6	33.1	6.5	2.6	1.8	5.5
	ほとんど赤字にならない	100.0 (817)	0.1	0.6	2.2	5.0	8.6	16.6	37.2	11.6	3.4	4.2	10.4
	全く赤字にならない	100.0 (967)	－	0.3	1.6	2.4	6.2	9.4	33.5	16.3	11.2	13.0	6.1

(10) 家計の状況

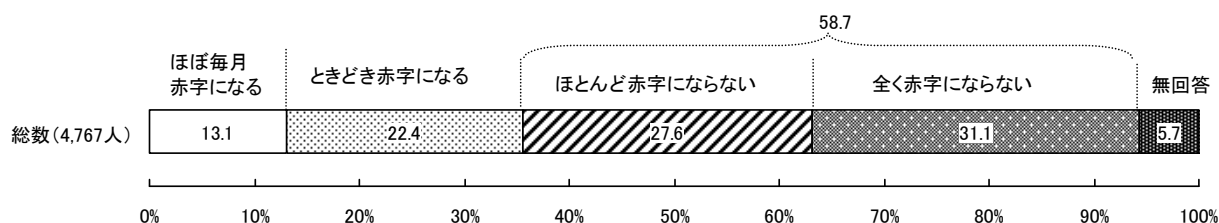
「ほぼ毎月赤字になる」の割合は、1割超

世帯の家計の状況について聞いたところ、「ほぼ毎月赤字になる」の割合は13.1%で、1割を超えている。

また、「全く赤字にならない」の割合が最も高く 31.1%、次いで「ほとんど赤字にならない」が27.6%となっており、2つを合わせた割合は58.7%で、約6割となっている。(図9-8)

問 あなたの世帯の家計はこの中のどれに最も近いですか。

図9-8 家計の状況

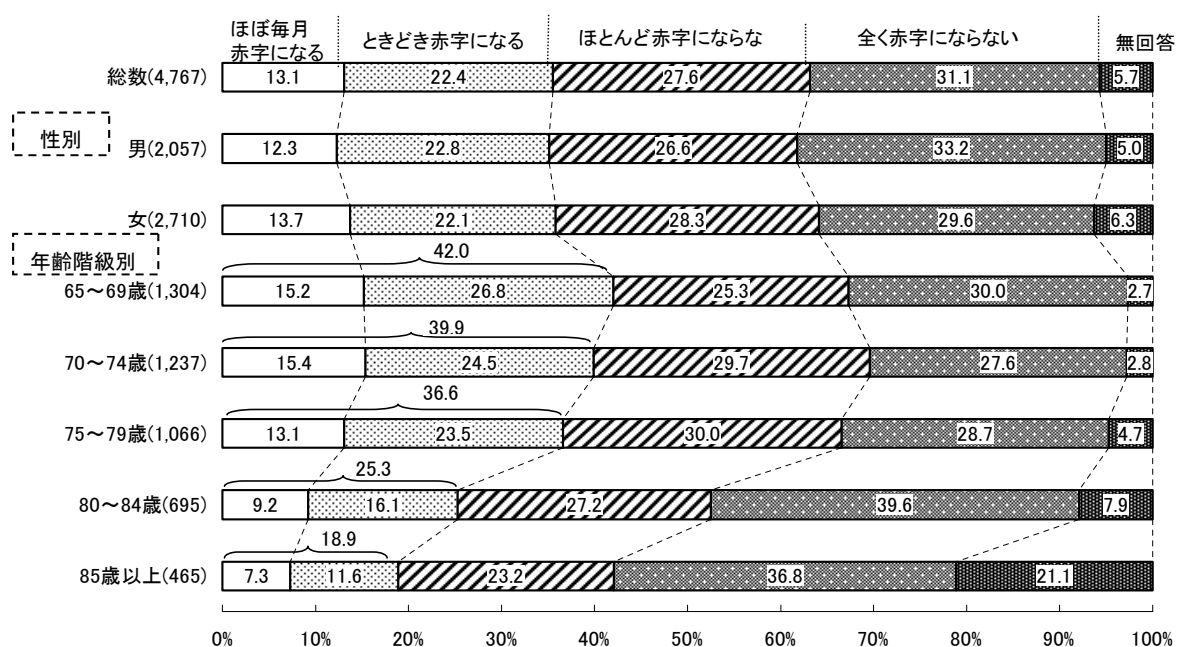


(11) 家計の状況－性・年齢階級別

年齢階級が上がるにつれて「ほぼ毎月赤字になる」と「ときどき赤字になる」を合わせた割合は減っている

世帯の家計の状況について、年齢階級別に見ると、「ほぼ毎月赤字になる」と「ときどき赤字になる」を合わせた割合は、年齢階級が上がるにつれて減っている。(図9-10)

図9-10 家計の状況－性・年齢階級別



(12) 家計の状況－世帯類型、住宅の種類、収入のある仕事の有無別

民間賃貸住宅や借家（一戸建て）に住んでいる人は、いずれも「ほぼ毎月赤字になる」と「ときどき赤字になる」をあわせた割合が、約 6 割

世帯の家計の状況について、世帯類型別に見ると、「全く赤字にならない」と「ほとんど赤字にならない」をあわせた割合は、高齢者のみの世帯は 59.3%、高齢者のみでない世帯も 58.0%で、それぞれ約 6 割となっている。

住宅の種類別に見ると、「ほぼ毎月赤字になる」と「ときどき赤字になる」を合わせた割合が、民間賃貸住宅に住んでいる人は 57.4%、借家(一戸建て)に住んでいる人は 61.7%で、総数の割合（35.6%）よりも 20 ポイント以上高くなっている。

収入のある仕事の有無別に見ると、「全く赤字にならない」と「ほとんど赤字にならない」を合わせた割合は、仕事をしている人は 61.2%、仕事をしていない人は 57.8%で、それぞれ約 6 割となっている。（表 9-16）

表 9-16 家計の状況－世帯類型、住宅の種類、収入のある仕事の有無別

		総 数	な ほ る ほ 毎 月 赤 字 に	な と き ど き 赤 字 に	な ほ ら と ん ど い ち ど き 赤 字 に	な 全 く 赤 字 に な ら な い	無 回 答
総数		100.0 (4,767)	13.1	22.4	27.6	31.1	5.7
			35.6				
世 帯 類 型 別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,634)	14.0	22.3	27.4	31.8	4.5
	ひとり暮らし	100.0 (899)	17.4	21.9	28.8	28.6	3.3
	高齢者夫婦のみ	100.0 (1,611)	12.2	23.1	26.6	33.8	4.3
	その他の高齢者のみ	100.0 (124)	12.9	14.5	28.2	29.0	15.3
	高齢者のみでない世帯	100.0 (2,013)	11.8	23.0	27.8	30.2	7.2
	その他の世帯	100.0 (84)	16.7	11.9	28.6	34.5	8.3
			58.0				
住 宅 の 種 類 別	持ち家（一戸建て）	100.0 (2,912)	10.6	19.5	29.2	34.8	5.8
	持ち家（分譲マンションなど）	100.0 (826)	13.1	23.6	26.3	32.0	5.1
	民間賃貸住宅	100.0 (408)	24.5	32.8	24.5	13.7	4.4
	都・区市町村の公営賃貸住宅	100.0 (249)	18.9	26.9	28.1	18.9	7.2
	都市機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅	100.0 (264)	16.7	26.9	25.0	27.3	4.2
	借家（一戸建て）	100.0 (60)	26.7	35.0	8.3	21.7	8.3
	高齢者向け住宅等	100.0 (26)	7.7	15.4	11.5	46.2	19.2
	その他	100.0 (14)	-	28.6	14.3	35.7	21.4
			61.7				
収 入 の 有 無 別	仕事をしている	100.0 (1,382)	10.6	25.4	25.4	35.8	2.8
	仕事をしていない	100.0 (3,371)	14.2	21.3	28.6	29.2	6.7
			57.8				

第10章 東京都への要望等

1 高齢者に対する必要な施策や支援(複数回答)

(1) 高齢者に対する必要な施策や支援(複数回答)

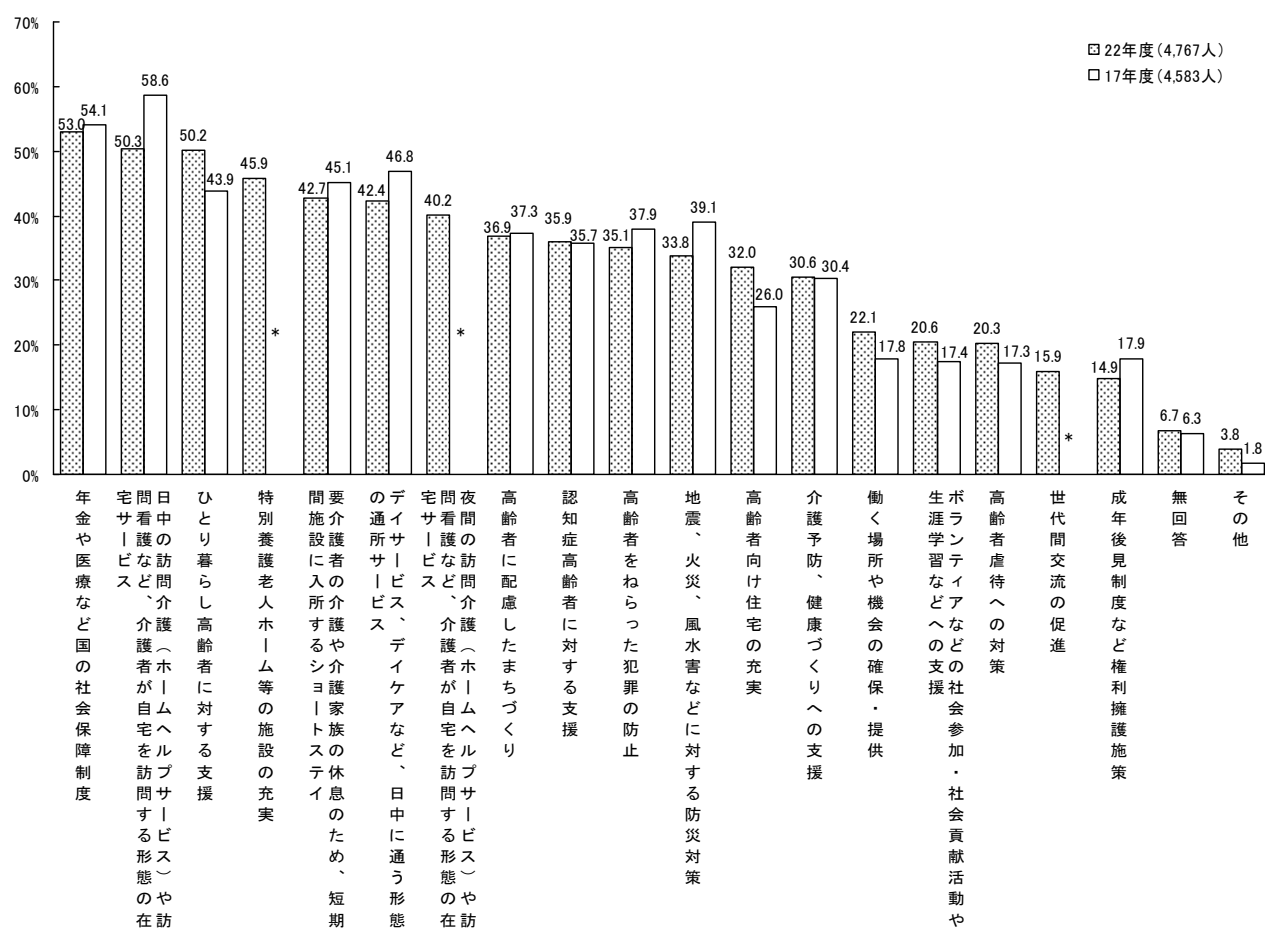
「年金や医療など国の社会保障制度」、「日中の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス」「ひとり暮らし高齢者に対する支援」の割合が約5割

高齢者に対する必要な施策や支援は何か聞いたところ、「年金や医療など国の社会保障制度」の割合が最も高く53.0%、次いで「日中の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス」が50.3%、「ひとり暮らし高齢者に対する支援」が50.2%と続いている。

17年度調査と比べて、「ひとり暮らし高齢者に対する支援」は6.3ポイント、「高齢者向け住宅の充実」は6.0ポイントそれぞれ増加している。一方で「日中の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス」は8.3ポイント減少している。（図10-1）

問 あなたが大切だと思う、高齢者に対する施策や支援は何ですか。

図10-1 高齢者に対する必要な施策や支援(複数回答)



（注）＊は前回調査時に選択肢がなく、データが存在しないもの。

(2) 高齢者に対する必要な施策や支援(複数回答)－性・年齢階級、世帯構成(世代別)別

男女とも「年金や医療など国の社会保障制度」の割合が最も高くそれぞれ 53.1%、52.9%

高齢者に対する必要な施策や支援について、性・年齢階級別で見ると、男女とも「年金や医療など国の社会保障制度」の割合が最も高くそれぞれ 53.1%、52.9%となっている。

「働く場所や機会の確保・提供」の割合は、男性 26.2%、女性 19.0%で、男性の方が 7.2 ポイント高く、特に男性 65 歳～74 歳は 30.4%で 3 割を超えている。

世帯構成別に見ると、単身世帯(ひとり暮らし)では、「ひとり暮らし高齢者に対する支援」の割合が最も高く 65.0%となっている。(表 10-1)

表 10-1 高齢者に対する必要な施策や支援(複数回答)

－性・年齢階級、世帯構成(世代別)別

		総数	日中の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス	夜間の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス	デイサービス、デイケアなど、日中に通う形態の通所サービス	要介護者の介護や介護家族の休息のため、短期間施設に入所するショートステイ	特別養護老人ホーム等の施設の充実	認知症高齢者に対する支援	ひとり暮らし高齢者に対する支援	高齢者虐待への対策	介護予防、健康づくりへの支援	ボランティアなどの社会参加・社会貢献活動や生涯学習などへの支援	働く場所や機会の確保・提供	高齢者向け住宅の充実	高齢者に配慮したまちづくり	成年後見制度など権利擁護施策	高齢者をねらった犯罪の防止	地震、火災、風水害などに対する防災対策	年金や医療など国の社会保障制度	世代間交流の促進	その他	無回答	
総数		100.0 (4,767)	50.3	40.2	42.4	42.7	45.9	35.9	50.2	20.3	30.6	20.6	22.1	32.0	36.9	14.9	35.1	33.8	53.0	15.9	3.8	6.7	
性・年齢階級別	男		100.0 (2,057)	50.0	39.4	39.9	40.0	45.1	36.4	48.7	20.1	30.3	22.7	26.2	31.2	36.8	16.3	33.0	32.3	53.1	16.5	4.1	6.8
		65～74歳	100.0 (1,191)	51.4	39.7	41.1	42.7	47.7	37.5	52.1	20.6	31.3	25.0	30.4	32.7	37.5	17.0	31.7	31.0	57.0	17.8	3.9	5.0
	75歳以上	100.0 (866)	48.2	39.0	38.3	36.4	41.6	34.8	44.0	19.4	28.9	19.5	20.3	29.2	35.8	15.4	34.6	34.1	47.9	14.7	4.3	9.1	
	女		100.0 (2,710)	50.6	40.7	44.4	44.7	46.5	35.6	51.4	20.5	30.9	18.9	19.0	32.6	36.9	13.8	36.7	34.9	52.9	15.4	3.6	6.7
		65～74歳	100.0 (1,350)	54.9	47.3	49.5	52.4	51.6	41.6	57.8	23.0	34.1	23.0	25.4	40.3	39.0	16.4	38.6	37.2	60.7	18.2	2.7	2.5
		75歳以上	100.0 (1,360)	46.3	34.2	39.3	37.1	41.5	29.6	45.1	18.0	27.7	14.9	12.7	24.9	34.8	11.3	34.9	32.7	45.1	12.6	4.5	10.8
(世帯別)	単身世帯 (ひとり暮らし)	100.0 (899)	44.6	36.3	35.8	29.5	41.4	28.0	65.0	17.6	27.6	18.7	18.9	34.1	32.1	13.9	33.1	32.7	49.4	15.1	4.9	4.8	
	一世帯世帯 (夫婦のみ)	100.0 (1,818)	54.2	43.7	45.5	47.6	49.3	40.1	49.9	21.3	33.9	22.5	22.3	33.6	39.8	16.5	36.4	35.5	56.1	16.3	4.0	4.9	
	二世帯・三世帯世帯	100.0 (1,916)	49.1	38.8	42.8	44.4	44.9	35.5	43.5	20.7	29.0	19.8	23.6	29.5	36.5	13.7	34.8	32.6	52.0	15.8	3.1	9.1	